

岩手県立釜石病院 の教育理念「病院、看護科の理念に基づき、専門職業人として患者・家族を尊重した看護の提供ができる看護師を育成する

【教育目標】

1. 患者・家族のニーズを把握し、適切に看護過程の展開ができる
2. 看護を取り巻く社会環境の変化に柔軟に対応できるようリーダーシップ能力を身につける
3. 常に事象の「何故」を問い、理由や意味・内容を理解し行動できるよう、教育・研究能力を身につける
4. 組織人として、社会の変化も視野に入れ自分の立場や役割を認識し、責任ある行動がとれる
5. 医療チームの一員としての役割を認識し、連携と協働を図ることができる

《研修計画の考え方》

組織の目標・課題に対して「柔軟な発想で問題解決できるリーダー看護師の育成」や「クリニカルラダーレベルに応じた自己の役割課題を見出し解決できるジェネラリストの育成」ができるような研修の企画  
また、自分にとっての生きがい、働くことの意味や価値を明確にできるよう支援する

研修名	対象	目的	内容	担当(企画・運営)	講師予定者	日時
オリエンテーション	新採用者 転入者	釜石病院看護科への早期順応を図る	看護科オリエンテーション 院内案内	看護科	看護科オリエンテーション 要項参照	4月4日(病院) 4月5日(看護科)
	復職者 オリエンテーション	釜石病院看護科への早期順応を図る (看護師・看護補助者の復職・中途採用者 全員に実施)	中途採用者及び転入看護師研修シートに沿った研修	継続教育委員会 継続教育委員会 看護部長補佐(看護補助者)	副総看護師長(看護事務室) 教育専従看護師長 医療安全専門員、感染管理認定 看護師他	適時(自部署で計画)
新人看護職員研修	新人看護師	「新人看護職員研修ガイドライン」に沿った育成  基礎看護技術等の体験学習をおし就労に 対する不安を軽減とスムーズな職場適応を 図る	・コミュニケーション研修 ・マナー研修 ・シャドウイング研修オリエンテーション ・シャドウイング研修(6日間) ・一次救命処置 (CPRの対応、AEDの取り扱い、急変時の対応、 救急カードについて) ・夜勤研修(シャドウイング研修) ・摂食嚥下ケア ・受け持ち看護師の役割 ・他部署研修  医療局新人技術研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ Ⅰ・感染防止技術 ・静脈注射、点滴の実践 ・採血法 ・ポンプ機器の取り扱い 他 Ⅱ・創傷管理技術 Ⅲ・呼吸・循環を整える技術  ・1年の振り返りレポート 1年の看護の振り返りをまとめる	新人担当継続教育委員          認定看護師会	・教育専従看護師長   ・BLS修了者  ・摂食・嚥下看護認定看護師 ・看護の質委員会 ・新人継続教育担当  ・感染管理認定看護師 ・医療安全専門員 ・がん化学療法看護認定看護師 ・臨床工学技士 ・皮膚・排泄ケア認定看護師、薬剤師 ・救急看護認定看護師  ・新人継続教育担当	※新人看護職員研修計画書 (採用1ヶ月以内)参照 ※新入年間研修計画参照 4月11日～18日 5月17日  6月(各部署) 7月21日 11月9日 12月7日、12/12.13.14.19.20.21.26  技術Ⅰ 4月6日～7日 技術Ⅱ 6月26日 技術Ⅲ 9月15日  1年間のまとめ発表会 3月初旬
実地指導者研修 フレッシュパートナー	フレッシュパートナー (卒後3年以上)	支援の場を振り返り、フレッシュパート ナー、クリニカルコーチの役割について振り返 り、実践につなげる	・講義・演習：臨地指導者に求められる5つの力(Web) 演習から学ぶ(グループワーク) ・チェックリスト ①到達目標評価表 ②業務周知度評価表 ③夜勤チェックリスト に基づいた評価とグループワーク (新人育成方法の共有、OJT指導、精神的支援など) ・各チェックリストの評価 ・学研e-ラーニング視聴推奨 (看護教育コース、ナーシングメソッド)	新人継続教育担当	新人継続教育担当	集合研修 4月   集合研修 6/1・9月・2月
実地指導者研修 クリニカルコーチ	クリニカルコーチ (レベルⅢ到達者以上)					
レベルⅠ研修	レベルⅠ未到達者 (卒後2年)	・「臨床看護実践能力別教育プログラム」に 沿って実践し能力の向上を図る  ・県立病院統一研修 「クリニカルラダーレベルⅠ～Ⅴ」研修計画 内容参照  ・クリニカルラダーレベルⅢ～Ⅴ実践評価	・課題研修：看護過程の展開 前年度看護実践能力評価で、看護の核となる4つの 力がB評価に達しなかった項目に対して、実践レポ ートをまとめる。 ①研修オリエンテーション ②導入講義「患者の全人的理解について」 ③受け持ち看護師の役割  ・2年目看護師フレッシュアップ研修 褥瘡予防ケア 摂食・嚥下ケア	レベルⅡ担当継続教育委員      レベルⅡ担当継続教育委員 各分野の認定看護師	・緩和ケア認定看護師 ・看護の質委員会  ・皮膚・排泄ケア認定看護師 ・摂食・嚥下障害看護認定看護師	集合研修 5月23日  中間研修GW 9月4日 実践報告会12月1日(全体)  5月6日第2/3/4週の木、9～10月 5月6日第2/3/4週の月、9～10月
レベルⅡ研修	レベルⅠ到達者 (卒後2～5年)	4つ全ての能力を習得するまで、 事例毎に評価を行う →レベル総合評価は、年度末で  ・実践報告形式 レベルⅠ・Ⅲ集合研修で開催 レベルⅡ・Ⅳ・Ⅴ自部署又は集合研修 基本的に合同で開催	・課題研修： 受け持ち患者の看護過程の展開(看護理論の活用) ①研修オリエンテーション(研修の進め方) ②導入講義「看護理論の紹介・活用について」 ③「看護の核となる実践能力」の4つの力について理解する ④ケースレポートの書き方  ・3年目看護師フレッシュアップ研修 褥瘡予防ケア 事例に応じた摂食・嚥下ケア 静脈注射プログラムⅡレベル2	レベルⅡ担当継続教育委員      レベルⅡ担当継続教育委員 各分野の認定看護師	・①③レベルⅡ担当継続教育委員 ・放射線療法看護認定看護師 ・教育専従看護師長  ・皮膚・排泄ケア認定看護師 ・摂食・嚥下障害看護認定看護師 ・がん化学療法看護認定看護師、薬剤師	集合研修 5月25日 中間研修GW 8月25日・28日 実践報告会 12月15日22日 (全体)  5月6日第2/3/4週の木、9～10月 5月6日第2/3/4週の月、9～10月 7月～金開催
レベルⅢ研修	レベルⅡ到達者 (卒後4～10年)		・課題研修(1)(ケース) 受け持ち患者の個別な看護過程の展開 「看護の核となる実践能力」の4つの力全ての 看護実践をレポートにまとめる ①研修オリエンテーション(研修の進め方) ②「看護の核となる実践能力」の4つの力について実践 ③導入講義「個別性を踏まえた全人的理解とアセスメント」 「医療チームにおける看護のリーダーシップについて」  ・課題研修(2)(研究計画書) 看護研究計画書作成・発表(次年度実践報告) 講義：①看護研究入門：看護研究の目的と意義 研究テーマの絞り方、方法、文献検索・検討、倫理 分析方法等 ②研究方法各論(量的研究、質的研究)等  ・課題研修(2)(看護研究実践・報告) 講義：①論文の書き方 等	レベルⅢ担当継続教育委員      レベルⅢ研究担当継続教育委員	・レベルⅢ担当継続教育委員 ・教育専従看護師長 ・緩和ケア認定看護師 ・ファーストレベル修了者  ・院外講師(県立大学)	集合研修 5月24日 中間研修GW 8月29日 実践報告会 11月29日(全体)  集合研修 6月12日 オンライン指導(zoom配信) 4/27、6/2 10/19、10/27 12/14、12/21 1/18、1/26 実践報告会 2月16日(全体)  集合研修 6月12日 オンライン指導(上記同様) 実践報告会 2月16日(全体)
レベルⅣ研修	レベルⅢ到達者 (卒後7～15年)		・課題研修(1) 幅広い視野で予測的判断をもった看護過程の展開 (複雑な状況の患者、多重課題の患者などを選定し実践) 「看護の核となる実践能力」の4つの力全ての 看護実践をレポートにまとめる ①研修オリエンテーション(研修の進め方) ②導入講義「退院調整困難事例介入、地域との連携等」 ③意思決定支援(倫理について)  ・課題研修(2)：リーダーシップ研修1 自部署の課題解決や目標達成に取り組むリーダーシップを発揮 講義：「問題解決に必要な思考と技法について」 演習・グループワーク	レベルⅣ研究担当継続教育委員	・レベルⅣ研究担当継続教育委員 ・退院調整専任看護師 ・緩和ケア認定看護師  ・ファーストレベル修了者	集合研修 5月26日 集合研修GW 10月5日 実践報告1月11日(全体)  集合研修 6月9日 進捗確認 10月

実践能力別

						実践報告 1月26日(全体)	
	レベルV研修	レベルIV到達者 (卒後12年以上)	課題研修(1) <b>QOLを高める看護過程の展開</b> より複雑な状況にある患者にニーズに対応して多職種と連携しリーダーシップを発揮して看護を実践する 「看護の核となる実践能力」の4つの力全ての看護実践をレポートにまとめる ①研修オリエンテーション(研修の進め方) ②導入講義「地域をつなぐ多職種協働と看護のリーダーシップ」 課題研修(2):リーダーシップ研修2 <b>部署の課題や目標に沿って管理的思考と行動ができる</b> 講義:「組織管理の基礎知識」「部署としての目標管理の考え方」 演習・グループワーク	レベルIV研究担当継続教育委員	・レベルIV研究担当継続教育委員 ・退院調整専従主任看護師 緩和ケア認定看護師  ・看護師長	集合研修 6月16日 集合研修GW 8月 実践報告 12月(対象者なし)  大槌へもzoom配信 7月5日 実践報告 1月(部署)	
看護管理 ラダー別	三陸地区看護職員研修	R4年度参加者以外の主任看護師	看護管理の基礎知識を学び、主任看護師としての役割を遂行できる	※三陸地区看護職員研修実施要項参照 ・講義:①「看護管理の基礎知識」 ②「看護リフレクション」 ③「ファシリテーション」 ・看護を語るの実践報告(グループワーク) ・指導・支援場面で実践報告(グループワーク)	教育専従看護師長	・総看護師長 ・①②教育専従看護師長	Web研修 7月6日  集合研修(大槌) 9月6日 集合研修(山田) 12月6日
	主任看護師研修	上記以外の主任看護師	看護管理の基礎知識を学び、主任看護師としての役割を遂行できる	・研修オリエンテーション ・講義:①「看護管理の基礎知識」 ②「問題解決技法」 ③「マネジメントリフレクション」 ・実践(自部署で看護管理の実践) 実践レポート(看護管理の実践のリフレクション) ・実践報告会(グループワーク)	継続教育委員会担当主任	・教育専従看護師長 ・総看護師長 ・セカンドレベル修了者 ・教育専従看護師長	集合研修 5月 集合研修 5月8日22日23日  実践報告 1月9日10日
	看護師長補佐研修	看護師長補佐全員	看護師長の役割を理解し、看護師長補佐としての役割を遂行できる	・研修オリエンテーション ・講義:①「看護管理者の役割」 ②「人材育成」 ③「マネジメントのリフレクション」 ・実践(自部署で看護管理の実践) 実践レポート(看護管理の実践のリフレクション) ・実践報告会(グループワーク)  ・OJT:①勤務表作成～入院基本料作成まで(2回以上) 講義:入院基本料と計算表について ②困難事例の患者・家族対応(苦情対応含む)	継続教育委員会担当補佐	・教育専従看護師長 ・総看護師長 ・ファーストレベル修了者 ・教育専従看護師長  ・各部署看護師長 ・副総看護師長	集合研修 ①5月16日 集合研修 4月又は5月 集合研修②③7/18  レポート提出 11月 実践報告 12月19日  月1回管理の日設定(12月、2月) 集合研修 11月21日 各部署
	看護管理者全体	看護管理者	管理的視点での学びを共有する	・伝達講習 ファーストレベル・セカンドレベル研修者伝達講習	教育専従看護師長	・前年度 ファーストレベル・セカンドレベル修了者	集合研修 7月10日
	看護師長研修①	看護師長全員	看護師長の役割を理解し、組織運営に必要な学習内容を実践に活用することができる	・研修オリエンテーション ・講義:①「看護管理者の役割」 ②「人材育成」 ③「マネジメントのリフレクション」 ・実践(自部署で看護管理の実践) 実践レポート(看護管理の実践のリフレクション) ・実践報告会(グループワーク)	教育専従看護師長	・教育専従看護師長 ・総看護師長 ・副総看護師長 ・教育専従看護師長	集合研修 10月27日  レポート提出 1月23日 実践報告 1月25日
	看護師長研修②	新任看護師長	患者が安全でより効果的・効率的に医療・看護がうけられるよう、担当単位の看護管理を行うことができる	・研修オリエンテーション ・シャドウイング研修 ・実践(自部署で看護管理の実践) ・実践報告書(振り返り、意識行動変容シート)	教育専従看護師長	・教育専従看護師長 ・病棟担当看護師又は副総看護師長	実務研修 7月31日  レポート提出 11月
看護師長研修③	看護師長以上全員	2交代3交代混合勤務表作成に関わる書類作成について理解する	・講義:「2交代3交代混合勤務表作成について」	教育専従看護師長	・3病棟看護師長	集合研修 2月	
トピックス	総看護師長講話	看護職員全員	看護科の方針が理解でき、療養環境を整えることができる	・講義:看護科職員の皆様に伝えたいこと	トピックス担当継続教育委員	・総看護師長	集合研修 4月
	重症化・急変予防研修	看護師全員	重症化を防ぐために必要な基礎知識を学ぶことで、予測的な観察とアセスメントにつなげ、適切な早期介入を図る	・講義:①「重症化しやすい病態と重症化のサイン、早期発見のポイント」 ②「重症化および急変のアセスメントと対応の練習」 ・BLS講義および演習	トピックス担当継続教育委員 重症化予防・急変ケアプロジェクト チーム	・院外講師(救急看護認定看護師) R4年度開催分  ・DMAT委員	録画視聴 11/13～12*29月まで  集合研修 月～月
	認知症看護せん妄予防	看護師全員	認知症高齢者の看護に必要な基礎知識を理解する	・講義:「認知症高齢者の看護実践に必要な基礎知識」 ・講義「せん妄の評価と対策」 ・講義「認知症の人に適した環境調整と身体拘束最小化」	トピックス担当継続教育委員 看護の質委員会	・金野高峰 ・院外講師(認知症看護認定看護師) ・院外講師(認知症看護認定看護師)	集合研修 8月8日 Web研修 8月24日 Web研修 11月28日
	ACP	看護師	意思決定支援とACPIについて正しく理解できる	・講義:「意思決定支援とACPIについて」	トピックス担当継続教育委員 緩和ケアチーム 入院支援チーム	・緩和ケア認定看護師	集合研修 11月27日
専門看護	IVナース研修レベル3	クリニカルラダーレベルII以上 (卒後3年以上)	静脈注射プログラムIIを受け、技術習得した看護師が医師の指示に基づき実施することができる	※静脈注射教育プログラムII(講義)(実技試験)参照	がん化学療法看護認定看護師	・がん化学療法看護認定看護師 ・医療安全管理専門員 ・感染管理認定看護師 ・薬剤師	①集合研修(講義) 9月1日 ①集合研修(実技) 9月8日 ②集合研修(講義) 11月10日 ②集合研修(実技) 11月17日
	IVナース研修レベル4	IVナースレベル3到達	がん化学療法専門コースの講義を受け、技術習得した看護師が医師の指示に基づき実施することができる	※静脈注射教育プログラムII(講義)(実技試験)参照	がん化学療法看護認定看護師	・医師 ・薬剤師 ・がん化学療法認定看護師	集合研修(講義) 10月20日 集合研修(実技) 10月20日
	がん看護基礎コース	クリニカルラダーレベルII～III (卒後 年以上)	がん看護における基本的な知識を習得し、自己の看護実践に活用できる	・講義:①「がん看護概論と動向」 ②「がん化学療法の基礎知識」 ③「がん放射線療法を受ける患者の看護」 ④「がん放射線療法の有害事象」 ⑤「緩和ケアの基礎知識と症状緩和」 ⑥「がん患者の疼痛マネジメント」 ・グループワーク「研修を通してのまとめ(看護を語る)」	がん化学療法看護認定看護師 緩和ケア認定看護師 放射線療法看護認定看護師	・がん化学療法看護認定看護師 ・緩和ケア認定看護師 ・放射線療法看護認定看護師	①集合研修 10月6日 ②集合研修 11月15日 ③集合研修 1月23日 ④集合研修 12月8日 ⑤集合研修 10月17日 ⑥集合研修 11月2日 集合研修 1月 23日
看護補助者	看護補助者全員	※看護補助者研修計画参照	〈採用時〉講義:「看護補助者の役割」 ・医療制度の概要 ・看護補助者業務の理解 ・守秘義務 ・個人情報保護 ・接遇・マナーの基本 ・看護補助者の倫理  〈年間予定〉 ①看護師との協働(e-ラーニング) ②「接遇について」ロールプレイ ③食事介助「食事介助の基本と実際」(講義・実技) ④「移送介助法について」(講義・実技) ⑤「おむつのあてかたとポジショニング、スキンケアについて」(講義・実技)	看護師長補佐会	・教育専従看護師長  看護師長補佐会 ・看護師長補佐 ・看護師長補佐 ・摂食・嚥下障害認定看護師 ・理学療法士 ・皮膚・排泄ケア認定看護師	4/17、9/4  看護補助者研修計画参照 ①Web研修 7月中 ②集合研修 8月22日、8月31日 ③集合研修 10月17日 ④集合研修 11月21日 ⑤集合研修 12月19日	

※必要に応じ、大槌病院と合同で開催する。

※各ラダー別の学研メディカルサポートe-ラーニング推奨視聴項目は別紙参照